

# ミニピックランナー (JMR-10)

# 取扱説明書

このたびは、ミニピックランナーをご購入いただき、誠にありがとうございます。  
本書はミニピックランナーの正しい取り扱いや使用上の注意について説明しています。  
ご使用前に本書をよくお読みいただき、その後はお使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。なお、ご不明の点がございましたら、弊社、または弊社販売代理店にご相談下さい。

本説明書中の『警告』、『注意』、『⊘』の内容は下記のとおりです。

⚠ **警告** 取扱いを誤った場合に、死亡または重症を負う危険な状態が生じることが想定される場合を示します。

⚠ **注意** 取扱いを誤った場合に軽傷を負うか、または物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合を示します。

⊘ 禁止行為を示します。

## 使用上のご注意

### ⚠ 警告

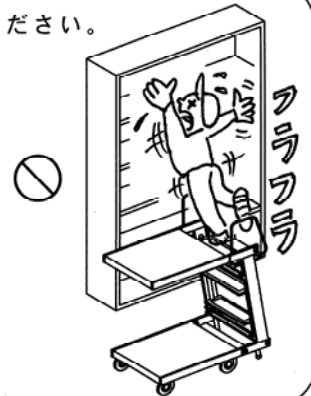
- テーブルには絶対に乗らないでください。ステップに乗るとステップが下がり、固定される構造になっています。テーブルに乗った場合、ミニピックランナーが不安定になり、転倒する恐れがあり危険です。



- **ステップ使用範囲**  
上限：80kg

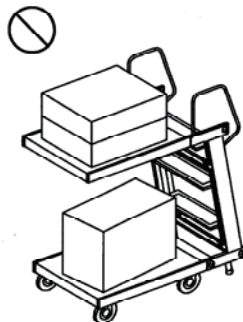
### ⚠ 警告

- 安定した姿勢で作業を行ってください。ステップ上で身体を乗り出したり、片足を棚に掛けたりするとミニピックランナーが転倒する恐れがあり危険です。



### ⚠ 注意

- 積載質量を守ってください。最大積載質量を超えて使用されますとミニピックランナーが変形したり、転倒する恐れがあります。



- **最大積載質量**  
上段：50kg  
下段：100kg

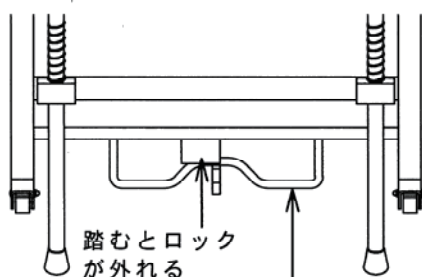
### ⚠ 注意

- テーブルから積載物をはみ出して載せないでください。積載物をテーブルからはみ出して乗せると、積載物が落下したり、ミニピックランナーが転倒する恐れがあります。



### ⚠ 注意

- 停止中は必ずストッパをかけてください。



踏むとロックがかかる

### ⚠ 注意

- 凸凹の激しい床面では使用しないでください。ストッパが作動しない恐れがあります。
- 傾斜面に放置しないでください。自然に動き出す恐れがあります。
- ボルト類が緩む恐れがあります。月に一度は点検をして締め付けてください。
- 雨風にさらされる屋外では保管しないでください。
- お客様での改造はしないでください。切り欠き、穴あけ追加溶接などをされますと強度低下を招きます。
- 明らかに強度的に問題のあるような変形や腐食をしている場合は使用しないでください。

# 《組立手順》

組立前に必ず部品を確認して下さい。

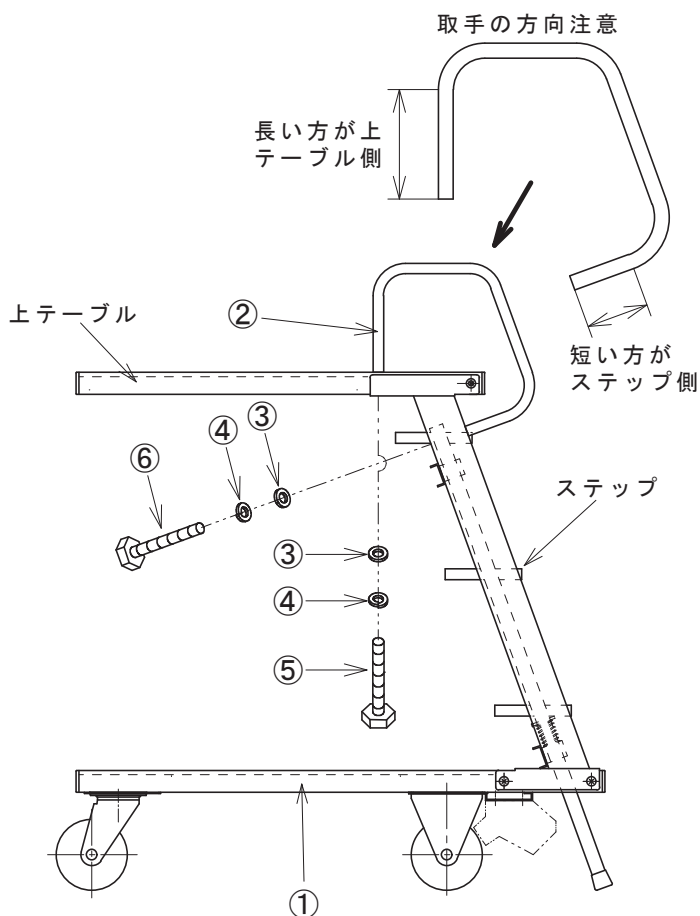
## 部品表

|   | 部品名         | 数量  |
|---|-------------|-----|
| ① | 本体（組付け品）    | 1 体 |
| ② | 取手          | 2 個 |
| ③ | 平座金         | 4 枚 |
| ④ | バネ座金        | 4 枚 |
| ⑤ | 六角ボルト M8×55 | 2 本 |
| ⑥ | 六角ボルト M8×85 | 2 本 |

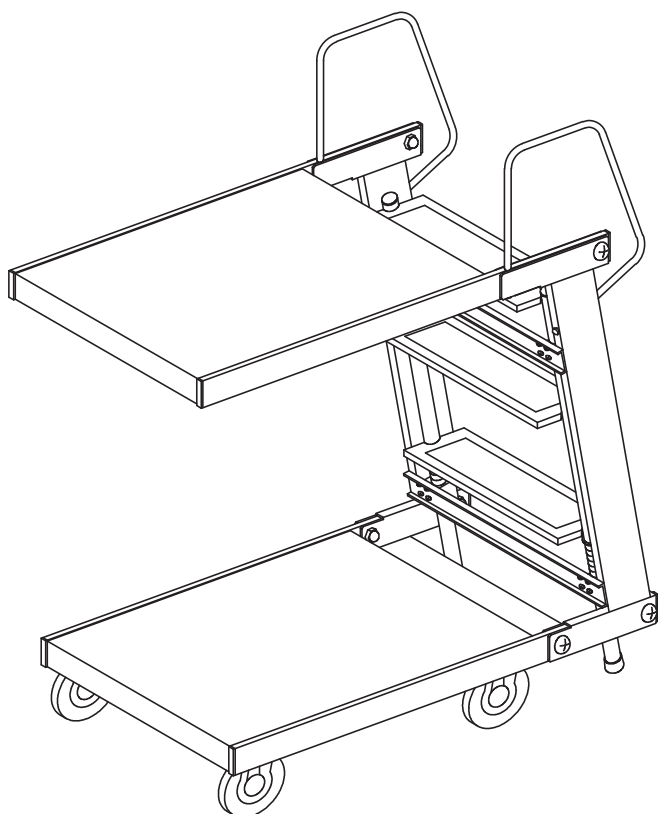
## 用意するもの

|   |                |
|---|----------------|
| ① | プラスドライバー（No.3） |
| ② | スパナ 13mm       |

**手順 1** 取手を左右に取付けます。上テーブル側は③④⑤で固定します。ステップ側は③④⑥で固定します。



**手順 2** 全ボルト類の締め付けを確認したら完成です。



CONSULTANT of MATERIAL HANDLING  
**Jaroc**

株式会社 **ジヤロック**

×



物流機器のトータルシステム

株式会社 **カナツ**

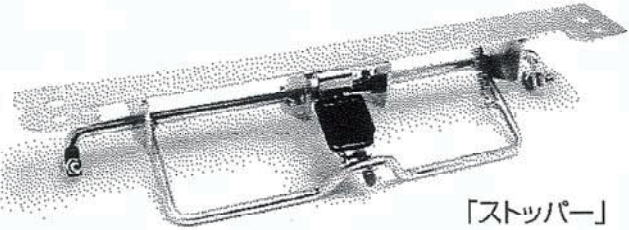
ミニピクランナーには、ストッパーを取り付けて出荷しております。

## ストッパー取り付けおよび使用説明書

このたびはお買い上げをいただき、ありがとうございます。

本説明書をよくお読みの上、ストッパーを正しく取り付けてご使用ください。

本説明書は、必要なお読みになれるように、保管してください。



「ストッパー」

### 1. ストッパー取り付け手順

(1) ハンドル取り付けの「六角ナット」を取りはずします。(六角ナット・バネ座金・平座金の順にはずします)

(2) 「ストッパー」をハンドル取り付けボルトに差し込み、バネ座金・六角ボルトの順に取り付けます。

(「ストッパー」装着後の平座金は不要になります。)

(3) 「六角ナット」はしっかり締め付けて下さい。

### 2. ストッパーの調整方法(装着時および効き具合が悪い場合の調整)

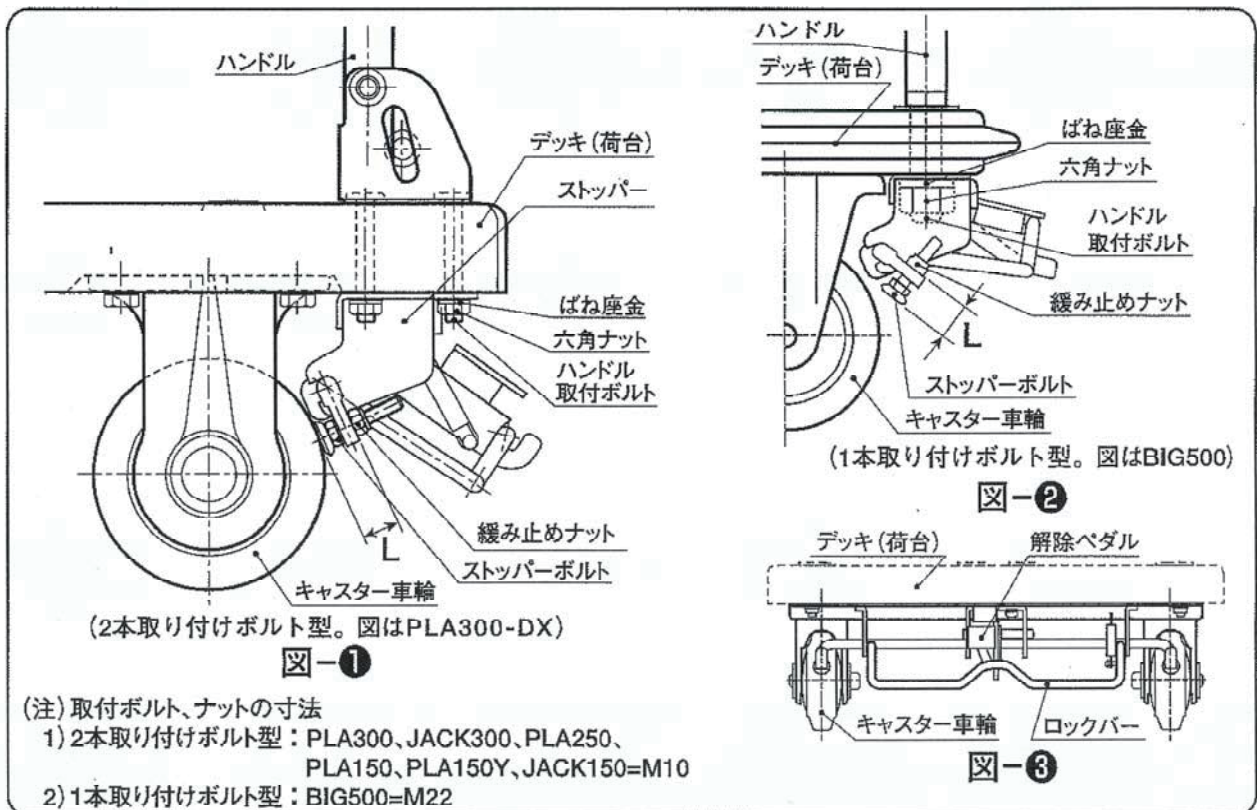
(1) 「緩み止めナット」を緩め、ストッパーボルトと車輪のゴムの当たり具合を「ストッパーボルト」をまわしながら調整し、「緩み止めナット」を締め付けます。(図-①・②の「L」の長さを調整)

### 3. ストッパーの取付方法は共通ですが、「ハンドル取付ボルト」は図-①・②のように2本と1本があります。

### 4. ご使用方法

(1) 図-③の「ロックバー」を踏み込むとストッパーが掛かります。

(2) 図-③の「解除ペダル」を踏むとストッパーのロックが解除されます。



(注) 取付ボルト、ナットの寸法

- 1) 2本取り付けボルト型：PLA300、JACK300、PLA250、PLA150、PLA150Y、JACK150=M10
- 2) 1本取り付けボルト型：BIG500=M22



### 警告 安全上のご注意

1. 人や動物は絶対に乗ったり、乗せたりしないでください。
2. 最大積載荷重を厳守してください。
3. 使用速度は歩行速度(4km/毎時)です。
4. 停車時はストッパーまたは車止めを使用してください。
5. 破損した運搬車は危険です。使用しないでください。

#### ハンドル折りたたみ台車・ストッパー取付台車の場合

6. 折りたたみハンドルがロック(固定)していることを使用前に確認してください。
7. 折りたたみハンドルのロック解除及びストッパー操作は、手で操作してください。手で操作すると、手を挟む恐れがあります。
8. 走行中ストッパーの操作禁止 転倒、転落、破損の恐れがあります。
9. 走行中ストッパーに、足、靴、靴下、スポンなどを引っかかないよう、ご注意ください。

### 台車のタイヤによる床面汚染のご注意

台車のタイヤは鉱油(石油・ガソリン等)、床用ワックスおよびワックスの剥離材で溶解し床面を汚染することがありますので下記にご注意ください。

1. 鉱油が路面にある作業場ではウレタンタイヤをご使用ください。
2. 床用ワックスおよびワックスの剥離材を床に塗付する場合は路面が良く乾燥してから台車を乗り入れてください。
3. リノリウム等プラスチック類のシートを使用した床、カラーコンクリートの床にはグレータイヤをおすすめします。

株式会社 **ジヤロツク**

TEL 03-3367-3810 1207-30-0P